

がん患者に対するがん化学療法の種類と食事嗜好につ

いての後方視的検討

京都府立医科大学呼吸器内科では、がん患者さんを対象に治療内容と食事の好みに関する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

がん化学療法を受けるがん患者さんにとって、治療に伴う末梢神経障害や粘膜障害による味覚障害や、治療の副作用による嘔気嘔吐、うつ症状など様々な要因により食事の嗜好が変化することは頻繁に遭遇する出来事です。

化学療法を受ける患者さんは基本的に入院したうえで副作用等の評価を受けるため、初回治療時の食事は病院食を摂ることが多いです。病院食はメニューに限りがあるため完全に個人にあわせた提供は困難ですが、好みに合わない食事が続くと時に食事摂取量が減少し、体重減少、体力低下につながりかねません。一方で治療内容毎に生じる副作用は様々であり、どの治療でどのような食事がこのまれるのか、ということについて検討した研究は少ないのが現状です。

今回我々は当院の病院管理栄養部によりがん治療患者さん用の食事メニューとして作成された17種類の「おこのみ食」をもとに、行われた治療の種類と患者さんが選択した食事の種類やその傾向について評価する研究を計画しました。

研究の方法

・対象となる方について

2021年3月1日から2022年3月31日までの間に、京都府立医科大学附属病院でがん治療目的に入院し、薬物加療を受けられた方のうち、「おこのみ食」を選択された患者さん

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2023年3月31日

・方法

京都府立医科大学附属病院でがん治療目的に入院し、薬物加療を受けられた方で、診療録

(カルテ) より以下の情報を取得します。使用薬物と取得した情報の関連性を分析し、治療と食の好みの関連性について調べます。

・ **研究に用いる試料・情報について**

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

・ **個人情報の取り扱いについて**

患者さんの血液や病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究担当者（京都府立医科大学 呼吸器内科学教室 田中 理美）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し結果を発表したあとは、京都府立医科大学呼吸器内科において田中理美（大学院生）の下、10年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思いません。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

研究組織

研究責任者

高山 浩一、京都府立医科大学 呼吸器内科学教室 教授

研究担当者：

山田 忠明、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 准教授

金子 美子、京都府立医科大学大学院 教育センター 学内講師

岩破 将博、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 助教

森本 吉恵、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 助教

徳田 深作、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 助教
吉村 彰紘、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 助教
田中 理美、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
河内 勇人、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
久野 はるか、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
小倉 由莉、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
石田 真樹、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
藤井 博之、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生
尾ノ井 恵佑、京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学 大学院生

岡垣 雅美、京都府立医科大学附属病院 管理栄養部
松本 明子、京都府立医科大学附属病院 管理栄養部
大槻 まなみ、京都府立医科大学附属病院 管理栄養部

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学呼吸器内科
職・氏名 大学院生・田中 理美（たなか さとみ）
電話：075-251-5513